

熊谷市遺児手当支給条例施行規則の一部を
改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 6 月 27 日

熊谷市長 小、林 哲也

規則第 5 7 号

(別紙)

熊谷市遺児手当支給条例施行規則の一部を改正する規則

熊谷市遺児手当支給条例施行規則（平成17年規則第99号）の一部を次のように改正する。

第2条の見出しを「(申請)」に改め、同条中「第5条」を「第4条」に、「遺児手当支給申請書（以下「申請書」という。）（様式第1号）を」を「熊谷市遺児手当支給認定申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて」に改め、同条に次の各号を加える。

- (1) 熊谷市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例施行規則（平成17年規則第94号）第13条第4項に規定する熊谷市ひとり親家庭等医療費受給者証の写し
- (2) 戸籍謄本
- (3) その他市長が必要と認める書類

第3条から第6条までを次のように改める。

（通知）

第3条 条例第5条第2項の規定による通知は、熊谷市遺児手当支給認定通知書（様式第2号）又は熊谷市遺児手当支給認定申請却下通知書（様式第3号）によるものとする。

2 市長は、受給者が条例第6条の規定により受給資格を喪失した場合（条例第8条第1項の届出があったときを除く。）は、熊谷市遺児手当受給資格喪失通知書（様式第4号）により当該受給者に通知するものとする。

3 市長は、条例第7条の規定により遺児手当の支給を停止したときは、熊谷市遺児手当支給停止通知書（様式第5号）により通知するものとする。

（届出）

第4条 条例第8条第1項の規定による届出は、熊谷市遺児手当受給資格喪失届出書（様式第6号）によるものとする。

2 条例第8条第2項の規定による届出は、熊谷市遺児手当受給資格変更届出書（様式第7号）によるものとする。

3 条例第8条第3項の規定による届出は、熊谷市遺児手当所得状況等届出書（様式第8号）によるものとし、毎年11月末日までに市長に届け出なければならない。ただし、熊谷市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例施行規則第19条第2項の規定による届出をした受給者については、当該届出を省略することができる。

（添付書類の省略）

第5条 市長は、この規則による申請又は届出に添付する書類により証明する事項について、公簿等により確認することができるときは、当該書類の添付を省略することができる。

（受給者台帳の作成及び保管）

第6条 市長は、受給者ごとに遺児手当の受給者に関する台帳を作成し、これを保管しておかなければならない。

様式第1号から様式第6号までを次のように改める。

様式第1号(第2条関係)

熊谷市遺児手当支給認定申請書

年 月 日

熊谷市長 氏 名 宛

申請者 住所

(保護者) 氏名

遺児手当の認定について、次のとおり申請します。

| | | | | | | | |
|---|-------------|--|----------------|-----|------|------|-------------|
| 児 童 | No. 1 | 住所 | 熊谷市 | | | | |
| | 氏名(ふりがな) | | 生 | 年 | 月 | 日 | 保護者との関係(続柄) |
| | | | | 年 | 月 | 日 | |
| | 就学の状況 | | 学校(園) 在学中 第 学年 | | | | |
| | No. 2 | 住所 | 熊谷市 | | | | |
| | 氏名(ふりがな) | | 生 | 年 | 月 | 日 | 保護者との関係(続柄) |
| | | | | 年 | 月 | 日 | |
| | 就学の状況 | | 学校(園) 在学中 第 学年 | | | | |
| | No. 3 | 住所 | 熊谷市 | | | | |
| | 氏名(ふりがな) | | 生 | 年 | 月 | 日 | 保護者との関係(続柄) |
| | | | | 年 | 月 | 日 | |
| | 就学の状況 | | 学校(園) 在学中 第 学年 | | | | |
| 保 護 者 | 氏名(ふりがな) | | 生 | 年 | 月 | 日 | 職 業 |
| | | | | 年 | 月 | 日 | |
| | 振 込 先 | <input type="checkbox"/> 対象児童に係る児童手当申請口座と同様とする | | | | | |
| | | <input type="checkbox"/> 児童手当とは別の口座を指定する(下記のとおり) | | | | | |
| | | 金融機関名 | 支店名 | 店番号 | 口座番号 | 口座名義 | |
| | | | | | | | |
| 父又 は母 | 死 亡 原 因 | | 死 亡 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| <p>私は、遺児手当の支給認定の審査のため、熊谷市が私及び私と同一世帯に属する者の所得の状況を確認すること、住民基本台帳を閲覧すること、その他この申請書の記載事項に係る必要な調査を関係機関に行うことについて同意します。</p> <p style="text-align: right;">申請者 _____</p> | | | | | | | |

様式第2号（第3条関係）

熊谷市遺児手当支給認定通知書

第 号
年 月 日

様

熊谷市長 氏 名

年 月 日付けで申請のありました遺児手当の支給の認定について、下記のとおり決定したので通知します。

記

- 1 支給額 遺児1人につき月額10,000円
- 2 該当遺児数 人
- 3 支給開始時期 年 月分から支給
- 4 支給月

| 受 給 期 間 | 支 給 月 |
|-----------------|-------|
| 4 月 か ら 9 月 ま で | 9 月 |
| 10月 か ら 3 月 ま で | 3 月 |

問合せ先 熊谷市 部 課

様式第3号（第3条関係）

熊谷市遺児手当支給認定申請却下通知書

第 年 月 日 号

様

熊谷市長 氏 名

年 月 日付けで申請のあった遺児手当の支給認定の申請については、
審査の結果、下記の理由により認められませんので通知します。

記

<理由>

教 示

1 審査請求について

この決定に不服がある場合は、この決定の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、熊谷市長に対して審査請求をすることができます。ただし、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

2 取消訴訟について

この決定の通知を受けた日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の通知を受けた日）の翌日から起算して6か月以内に、熊谷市を被告として決定の取消しの訴えを提起することもできます。この場合、当該訴訟において熊谷市を代表するものは、熊谷市長です。ただしこの決定があったことを知った日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日）の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日（審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の日）の翌日から起算して1年を経過したときは、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。

問合せ先 熊谷市 部 課

様式第4号（第3条関係）

熊谷市遺児手当受給資格喪失通知書

第 号
年 月 日

様

熊谷市長 氏 名

遺児手当の受給資格が喪失しましたので、下記のとおり通知します。

記

- 1 喪失者氏名
- 2 喪失年月日 年 月 日
- 3 喪失理由

教 示

1 審査請求について

この決定に不服がある場合は、この決定の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、熊谷市長に対して審査請求をすることができます。ただし、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

2 取消訴訟について

この決定の通知を受けた日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の通知を受けた日）の翌日から起算して6か月以内に、熊谷市を被告として決定の取消しの訴えを提起することもできます。この場合、当該訴訟において熊谷市を代表するものは、熊谷市長です。ただしこの決定があったことを知った日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日）の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日（審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の日）の翌日から起算して1年を経過したときは、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。

問合せ先 熊谷市 部 課

様式第5号（第3条関係）

熊谷市遺児手当支給停止通知書

第 号
年 月 日

様

熊谷市長 氏 名

遺児手当の支給を停止しましたので、下記のとおり通知します。

記

1 支給停止の理由

2 支給停止の期間

年 月 日から 年 月 日まで

教 示

1 審査請求について

この決定に不服がある場合は、この決定の通知を受けた日の翌日から起算して3か月以内に、熊谷市長に対して審査請求をすることができます。ただし、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができなくなります。

2 取消訴訟について

この決定の通知を受けた日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の通知を受けた日）の翌日から起算して6か月以内に、熊谷市を被告として決定の取消しの訴えを提起することもできます。この場合、当該訴訟において熊谷市を代表するものは、熊谷市長です。ただしこの決定があったことを知った日（1の審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日）の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日（審査請求をした場合は、当該審査請求に対する裁決の日）の翌日から起算して1年を経過したときは、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。

問合せ先 熊谷市 部 課

様式第6号（第4条関係）

熊谷市遺児手当受給資格喪失届出書

年 月 日

熊谷市長 氏 名 宛

住 所
受給者
氏 名

遺児手当の受給資格を喪失したので、下記のとおり届け出ます。

記

| 喪失年月日 | 年 月 日 |
|-------|--|
| 喪失の理由 | (該当する番号を丸で囲んでください。) 1 遺児手当を受給している保護者が本市に住所を有しなくなった。 2 遺児が本市に住所を有しなくなった。 3 遺児が遺児手当を受給している保護者に監護されなくなった。 4 遺児が遺児手当を受給している保護者と同一生計ではなくなった。 5 遺児手当を受給している保護者がひとり親家庭等医療費を受給しなくなった。 6 その他 () |

様式第 6 号の次に次の 2 様式を加える。

様式第 7 号（第 4 条関係）

熊谷市遺児手当受給資格変更届出書

年 月 日

熊谷市長 氏 名 宛

住 所
受給者
氏 名

遺児手当の受給資格の内容に変更がありましたので、下記のとおり届け出ます。
記

| | | | |
|------------------|--------------|-------------|--|
| 変 更 事 項 | 1 氏 名 | 変 更 前 | |
| | 2 住 所 | | |
| | 3 振込先 | 変 更 後 | |
| | 4 その他 () | | |
| 変 更 理 由 | | | |
| 変 更 年 月 日 | | 年 月 日 | |

様式第8号（第4条関係）

熊谷市遺児手当所得状況等届出書

年 月 日

熊谷市長 氏 宛

住所

受給者

氏名

世帯の構成、所得の状況等について、下記のとおり届け出ます。

1 世帯の構成等

| | | | | | | | |
|------|-----|--------------------------|---------|-----|--------------|-------------|--|
| 受給者 | 氏 名 | | | | | 自 宅 電 話 番 号 | |
| | 住 所 | | | | | 携 帯 電 話 番 号 | |
| 住 宅 | | ア 自家 イ 借家（家賃 円） ウ その他（ ） | | | | | |
| 世帯構成 | 氏 名 | 続 柄 | 生 年 月 日 | 年 齢 | 勤務先名・学校名（学年） | 前年の所得 | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |
| | | | 年 月 日 | | | | |

2 養育費の受給状況

| | | | | | |
|-----------------|-------------|--------|----|---------|----|
| | 受取人 | 1回の受取額 | 回数 | 誰からのものか | 備考 |
| 前年1月から 12月まで | 母（父） ・児童 | 円 | 回 | | |
| 合計 | 母（父） ・児童 | 円 | 回 | | |

（注）前年の1月1日に熊谷市に住民票がない場合は、市区町村長が発行する前年の所得を証する書類を添付すること。

私は、遺児手当の認定の審査のため、熊谷市が、私及び私と同一世帯に属する者の所得の状況を確認すること、住民基本台帳を閲覧すること、その他この申請書の記載事項に係る必要な調査を関係機関に行うことについて同意します。

氏 名

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和 7 年 1 0 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現にある改正前の様式による用紙については、
当分の間、これに所要の調整をして使用することができる。